


平成30年度				
氏名	おおなか かおり 大仲 香織			
生年	昭和50年生	年齢	43歳	
住所	徳島県名東郡佐那河内村上			
品目	すだち <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代から栽培される徳島県原産の香酸かんきつ 果実は未熟な状態(3~4cm)で収穫するため果汁の酸味が強く、香りがさわやかで、果皮色が濃緑であるほど市場での評価が高い 本格的な栽培は昭和30年代以降で、昭和42年にハウス栽培、昭和46年に貯蔵技術が導入され、現在、ハウス(3~8月)と露地(8~9月)、貯蔵(10~3月)の周年供給体制が確立 			
技術	高品質な徳島3X1号を含む多系統のすだち栽培とブランド化 <ul style="list-style-type: none"> 生産性の高い主力系統のほか、貯蔵適性の高い系統や種の少ない系統など、販売・使用目的ごとに5系統を使い分け、適切な剪定・防除を実施 特に県が育成した徳島3X1号(3倍体で栽培が難しいが品質が良い)を独自の剪定方法や丁寧な管理と防除の徹底により安定生産 徳島県農業大学のアグリビジネススクールで6次産業化について学び、すだちの加工品も試作 			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 30歳の時に親元就農して50aのすだち栽培を始め、その後に遊休園を買い取って75aまで規模を拡大し、約700本の多系統のすだちを栽培 徳島3X1号は栽培が難しい反面、香りや味、鮮やかな果肉色、果汁量の多さが料亭や消費者に高く評価されることから、根気強く本格的に栽培 平成29年9月には商標「さなみどり」を取得し、徳島県の特選ブランドに選定、ふるさと納税返礼品としても採用 さらに、徳島県育成の新品種「阿波すず香」も積極的に栽培 女性農業者や加工業者らで構成するネットワーク阿波アグリガールズラボの創設メンバー 			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> すだち栽培技術の指導 視察の受け入れ 			
受賞歴等				
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年~平成27年 青年指導農業士 平成27年~ 卸売市場検討委員会 委員 平成29年~ 佐那河内村農業委員会 委員 			
H P				

